

## 横浜市の訓練実施結果概要

訓練の 目的	第39回九都縣市合同防災訓練実施大綱等に基づき、市民、町の防災組織、事業所、防災ボランティア、防災関係機関の連携の強化と市民の防災意識の向上を図ることを目的として実施した。
日 時	平成30年9月2日（日）10：00～12：00
会 場	1 神奈川県立保土ヶ谷公園（保土ヶ谷区花見台4番） 2 保土ヶ谷区地域防災拠点（橋中学校、坂本小学校、仏向小学校）
規 模	参加機関（団体） 76機関、 参加人員 約2,000名
想定地震	相模湾を震源とするマグニチュード8.1 市内最大震度7の地震が発生したことを想定し、市内では家屋の倒壊や道路の損壊をはじめとして電気、ガス、水道などのライフラインに甚大な被害が発生、住宅街では木造家屋を中心とする火災が発生し、負傷者が多数いる。
訓練項目	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 シェイクアウト訓練</li> <li>2 地域防災拠点開設・運営訓練</li> <li>3 緊急交通路確保訓練</li> <li>4 道路啓開訓練</li> <li>5 ライフライン復旧訓練</li> <li>6 応急危険度判定訓練</li> <li>7 救援物資輸送訓練</li> <li>8 情報収集伝達訓練</li> <li>9 救出・救助訓練</li> <li>10 医療救護訓練</li> <li>11 火災防御訓練</li> </ol>
訓練の 特徴	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域における多様な主体が自発的に行う防災訓練</li> <li>2 自衛隊、警察、消防、医療機関、事業所等が相互に連携した訓練の実施</li> <li>3 自助共助を高める体験型訓練の実施</li> </ol>

参加機関	<p><b>【地域住民】</b>  保土ヶ谷区東部地区連合自治会、岩間地区連合町内会、桜台小学校地域防災拠点運営委員会、岩崎中学校地域防災拠点運営委員会、桜丘高等学校、旧くぬぎ台小学校地域防災拠点運営委員会、橘中学校地域防災拠点運営委員会、仏向小学校地域防災拠点運営委員会、坂本小学校地域防災拠点運営委員会、コンフォール明神台ペットクラブ</p> <p><b>【行政機関】</b>  陸上自衛隊第31普通科連隊、神奈川県警察本部、神奈川県警察第一機動隊、保土ヶ谷警察署、神奈川県</p> <p><b>【指定公共機関】</b>  東京ガス(株)横浜支店、東京電力パワーグリッド(株)神奈川総支社、東日本電信電話(株)神奈川事業部、(株)NTTドコモ神奈川支店、ソフトバンク(株)、KDDI(株)南関東総支社、日本赤十字社神奈川県支部、日本通運(株)横浜支店</p> <p><b>【指定地方公共機関】</b>  神奈川県トラック協会</p> <p><b>【協定締結機関等】</b>  神奈川県建設業協会横浜支部、横浜建設業協会、神奈川建設重機協同組合、横浜市管工事協同組合、日本建築家協会関東甲信越支部神奈川地域会、神奈川県建築士事務所協会横浜支部、横浜市建築設計協同組合、横浜市建築士事務所協会、赤帽首都圏軽自動車運送協同組合神奈川県支部、金港トランスポート(株)、損害保険ジャパン日本興亜(株)、救助犬訓練士協会、神奈川救助犬ネットワーク、横浜市アマチュア無線非常通信協力会、災害ボランティアバイクネットワーク関東神奈川支部、横浜ケーブルビジョン(株)</p> <p><b>【市民組織・ボランティア等の各種団体】</b>  横浜市国際交流協会、セイフティーネットプロジェクト横浜、CITYNET 横浜プロジェクトオフィス、保土ヶ谷区災害ボランティアネットワーク、保土ヶ谷区地域自立支援協議会、保土ヶ谷消防団、保土ヶ谷区民会議、</p> <p><b>【医療機関】</b>  横浜市立市民病院、横浜市医師会、保土ヶ谷区医師会、横浜市薬剤師会、保土ヶ谷区薬剤師会、横浜市歯科医師会、保土ヶ谷区歯科医師会</p> <p><b>【九都県市広域応援協定自治体】</b>  埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市</p> <p><b>【横浜市】</b>  保土ヶ谷区役所、保土ヶ谷消防署、保土ヶ谷土木事務所、総務局、国際局、市民局、経済局、健康福祉局、医療局、環境創造局、資源循環局、建築局、道路局、消防局、水道局</p>
------	--